







竹垣セット 13型 施工マニュアル 部材表

(竹垣セット13型 14型) 共通

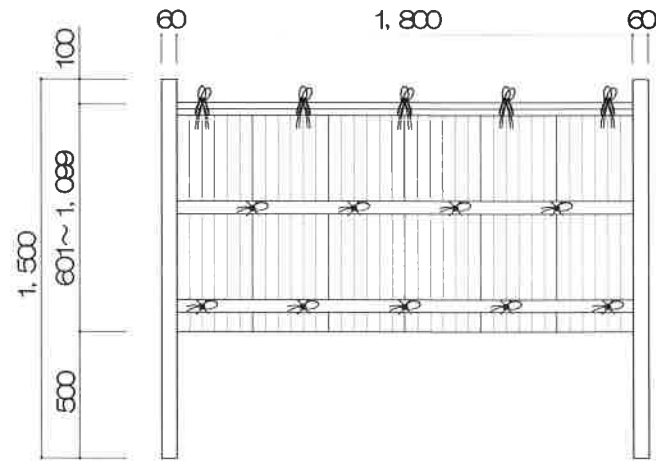
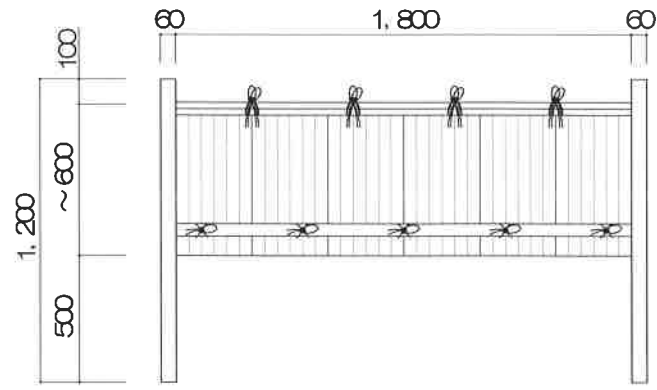
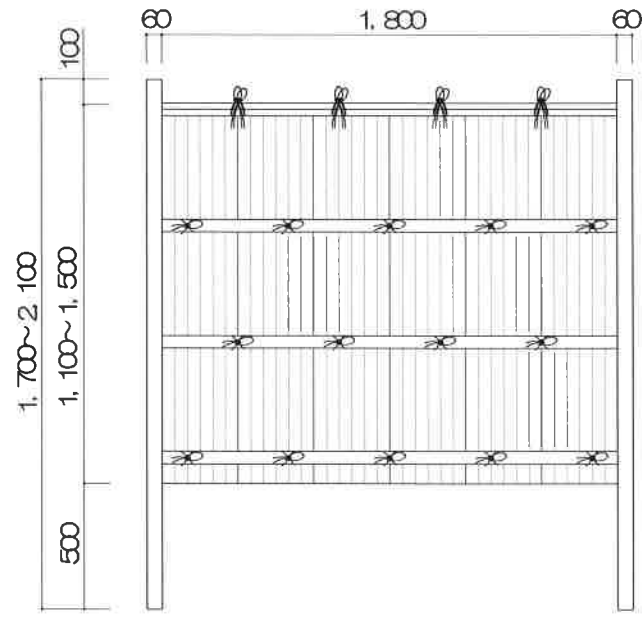
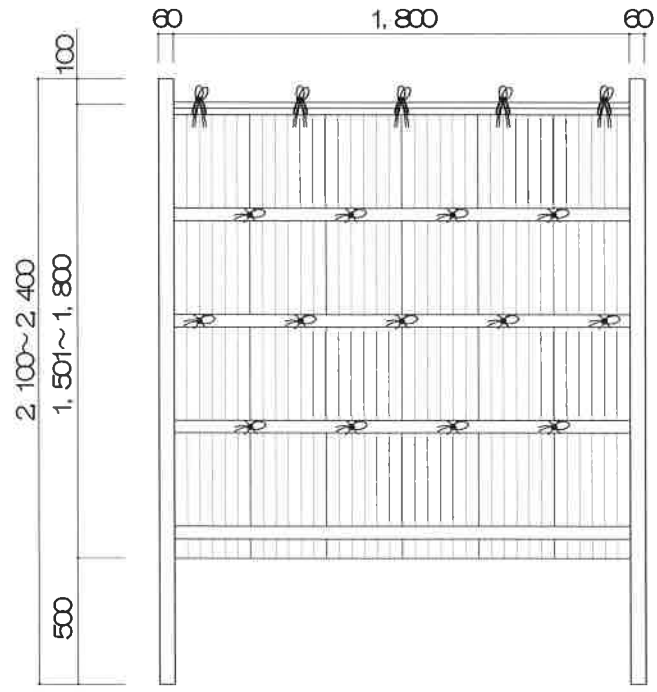
角柱			丸柱		
<p>支柱</p>  <p>60角・75角・80角</p>	<p>支柱キャップ</p>  <p>Aタイプ・Bタイプ</p>	<p>チャンネル 20</p>  <p>ブロンズ*</p>	<p>支柱</p>  <p>70丸・90丸</p>	<p>支柱キャップ</p>  <p>Aタイプ・Bタイプ</p>	<p>チャンネル 20丸柱</p>  <p>ブロンズ*</p>

共通部材		
<p>胴縁 20</p>  <p>ブロンズ*</p>	<p>ステンナベビス 4×16mm</p>  <p>骨組み組立用 ブロンズ*</p>	<p>ポリ縄</p>  <p>3mm×35m・2kg玉(350m)</p>

なごみ竹 ・ みやび竹の部材表は、次頁に掲載

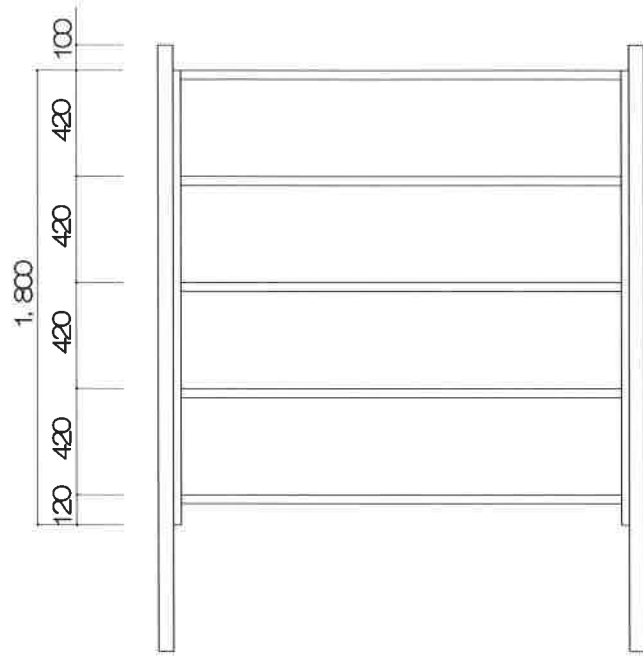
なごみ竹					
<p>なごみ竹</p>  <p>イエロー・SG・煤竹 匠・青竹 匠</p>		<p>横竹#55・押え竹#50 2本足</p>  <p>イエロー・SG・煤竹 匠・青竹 匠</p>		<p>笠竹#70・冠竹#70</p>  <p>イエロー・SG</p>	
<p>笠竹#70</p>  <p>煤竹 匠・青竹 匠</p>	<p>ポール63半割 (冠竹・片面)</p>  <p>煤竹 匠・青竹 匠</p>	<p>ポール80半割 (冠竹・両面)</p>  <p>煤竹 匠・青竹 匠</p>	<p>ナベビス小頭 4×16mm</p>  <p>パネル固定用 イエロー・青竹 匠・煤竹 匠</p>	<p>ステンナベビス 4×50mm</p>  <p>押え竹・冠竹固定用 イエロー・青竹 匠・煤竹 匠</p>	
みやび竹					
<p>みやび竹</p>  <p>イエロー・ゴマ竹</p>	<p>横竹#55・押え竹#55</p>  <p>イエロー</p>		<p>笠竹#70・冠竹#70</p>  <p>イエロー</p>		<p>ナベビス小頭 4×16mm</p>  <p>パネル固定用 イエロー</p>
<p>横竹#55・押え竹#50 2本足</p>  <p>ゴマ竹</p>		<p>笠竹#70・ポール63半割(冠竹・片面)・ポール80半割(冠竹・両面)</p>  <p>ゴマ竹</p>		<p>ステンナベビス 4×40mm</p>  <p>押え竹・冠竹固定用 イエロー</p>	

一般的な建仁寺垣の施工部材になります。

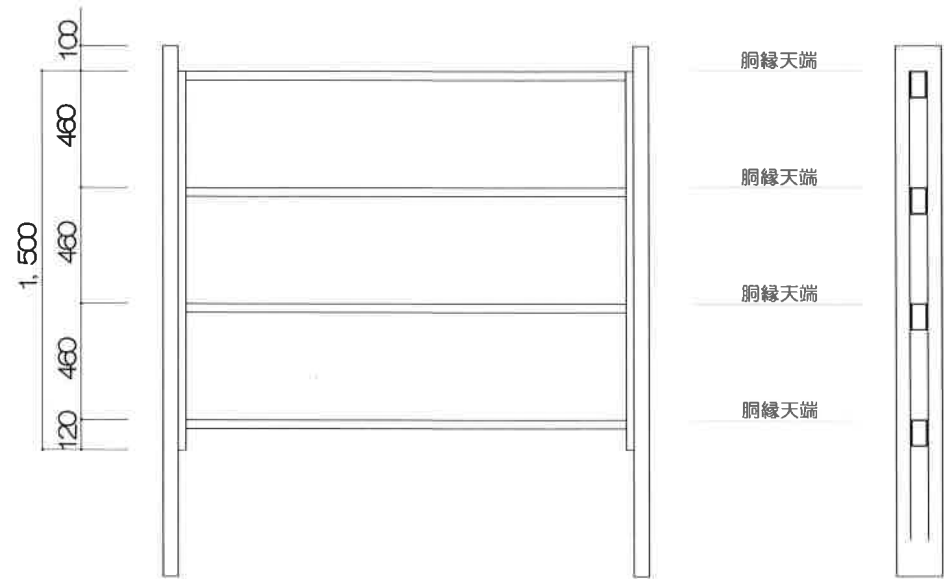


寸法表示は、胴縁の天端になります。

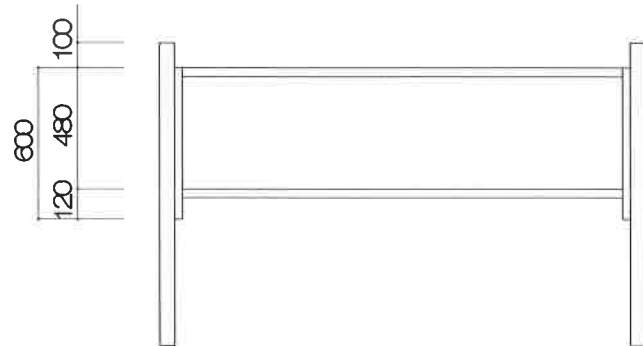
H1800の場合



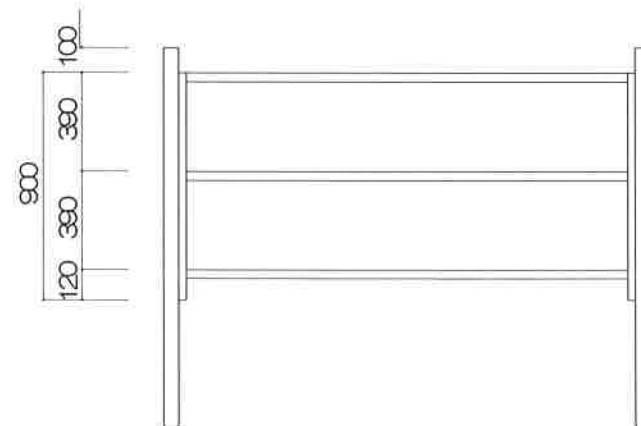
H1500の場合



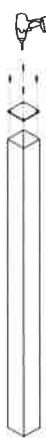
H600の場合



H900の場合

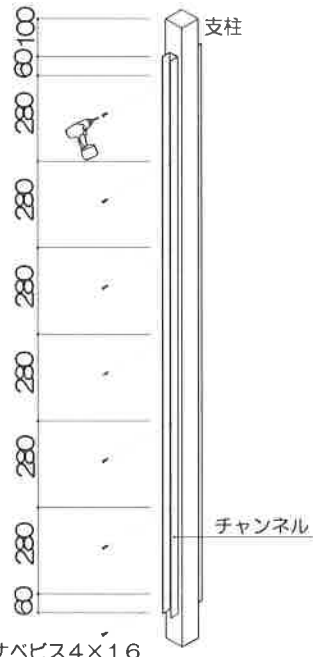


① 電動ドライバー



① 支柱設置の前に支柱キャップを付属ビスで取り付けてください。

②



② 支柱設置後、支柱にチャンネルをナベビス4×16で取り付けます。

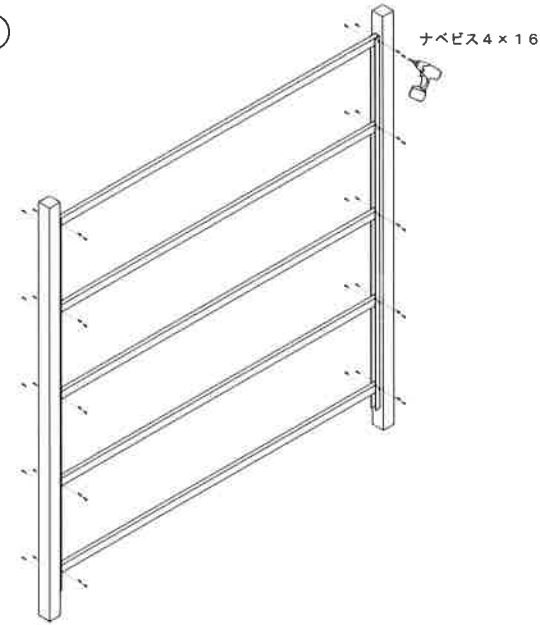
注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)

ナベビス4×16
チャンネル取付及びビス位置

(胸縁の位置を確認しビス位置を決めて下さい。)

注) 表示寸法に付いては、目安になります。

③

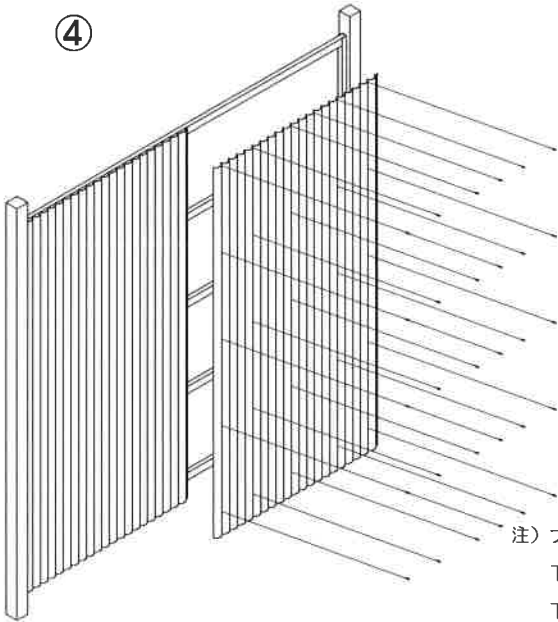


③ チャンネルに胸縁をナベビス4×16で取り付けます。
取り付け位置に付いては、図番2 / 5を参考にしてください。

ナベビスは、表裏対角線上に止めて下さい。
胸縁1本につき、ナベビス8本

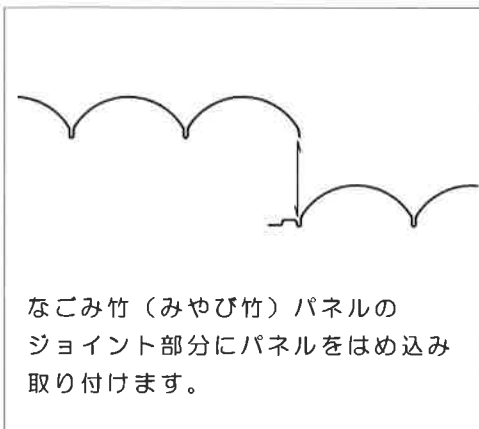
注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)

④

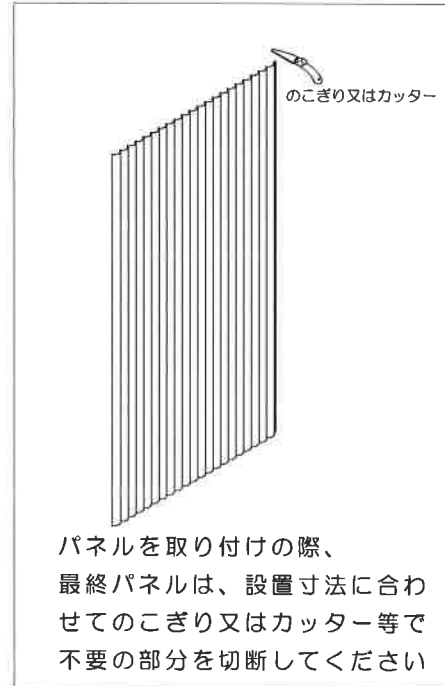


注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

④ なごみ竹 (みやび竹) パネルを
縦方向に、ナベビス小頭 4×16
(胴縁の位置) で取り付けます。

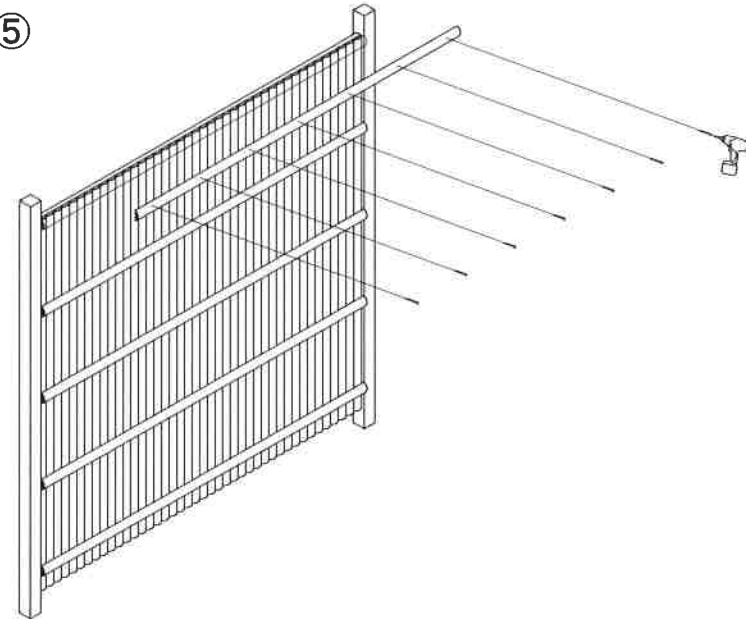


なごみ竹 (みやび竹) パネルの
ジョイント部分にパネルをはめ込み
取り付けます。



パネルを取り付けの際、
最終パネルは、設置寸法に合わ
せてのこぎり又はカッター等
不要の部分を切断してください

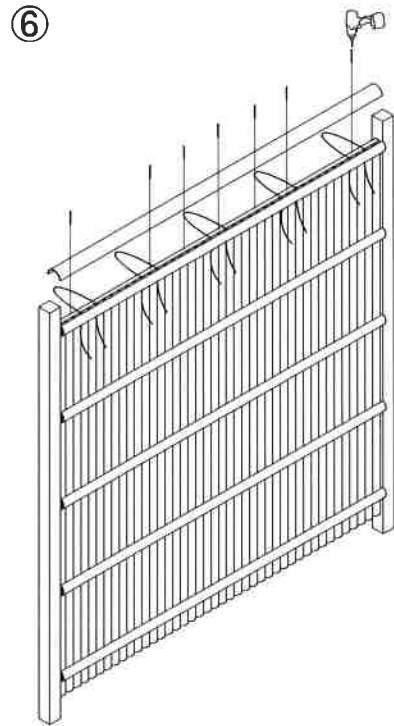
⑤



⑤ 胴縁の位置に横竹 #55 又は押え竹 #50 2本足をナベビス
で取り付けます。
(ナベビスは、両端以外飾り紐の位置になります。)

なごみ竹の場合は、ナベビス 4×50
みやび竹の場合は、ナベビス 4×40

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)



⑥ 胴縁20に冠竹をかぶせ
ナベビスで取り付けます。

なごみ竹 片面
イエロー・SG 笠竹#70・冠竹#70
煤竹匠・青竹匠 笠竹#70・ポール63半割
なごみ竹 両面
イエロー・SG 笠竹#70・冠竹#70
煤竹匠・青竹匠 笠竹#70・ポール80半割
仕様ビス ナベビス4×50

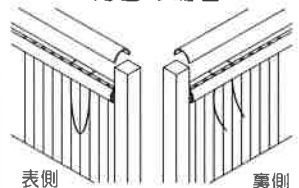
みやび竹 片面
イエロー 笠竹#70・冠竹#70
ゴマ竹 笠竹#70・ポール63半割
みやび竹 両面
イエロー 笠竹#70・冠竹#70
ゴマ竹 笠竹#70・ポール80半割
仕様ビス ナベビス4×40

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

注) プラ冠竹をかぶせる前に 予め
プラ横竹・押え竹とパネル
の隙間にポリ繩を通してください。

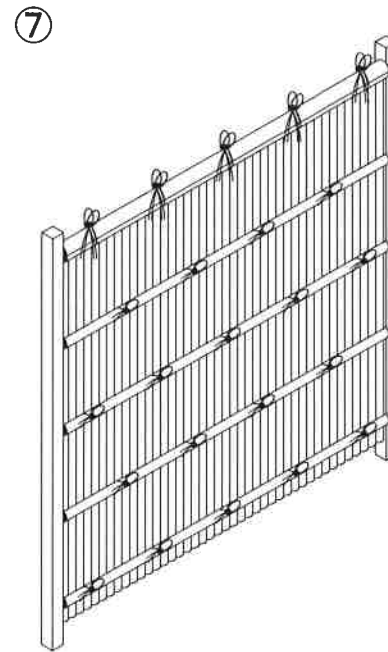


両面の場合

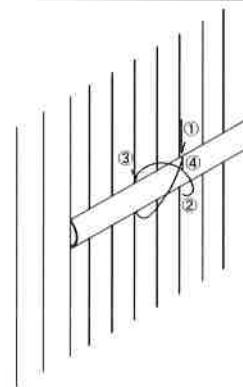


表側

裏側



⑦



プラ横竹・押え竹 の固定ビスの位置
にポリ繩を結びます。
(両面の場合、表裏別々に結びます。)